



インフルエンザワクチン接種について

インフルエンザワクチン接種は、11月中旬以降を予定していますが、ワクチンの入荷状況により変動することもあります。定期的に受診されている患者さんを優先して接種となります。



料金（消費税込）

一般	：4,200円
60歳～64歳の身障1級者 身体障害者手帳の写し(病名の指定有)	：2,500円（※）
65歳以上の高齢者	：2,500円（※）
65歳以上の生活保護者 生活保護受給証明書の写し	：無料（※）

（対象年齢基準日はワクチン接種日とする）

※ 住所が下記の市にある方

小平市・東大和市・国分寺市・東村山市・小金井市・国立市
 清瀬市・昭島市・武蔵村山市・狛江市・立川市・東久留米市
 西東京市

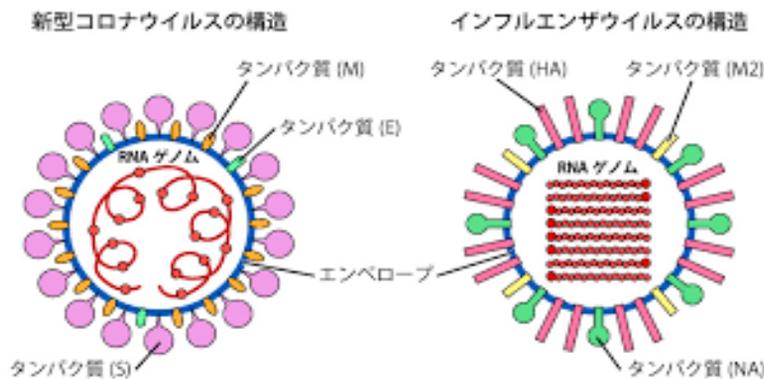
但し、以下の市に住所がある方は役所の交付した受診票が必要となります

立川市・東久留米市・西東京市

当院では土曜日も終日外来診療を行っております。ご利用ください。

どこが違うインフルエンザと新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症（以下COVID-19）とインフルエンザ感染症はなにが違うのでしょうか？両ウイルスともRNAウイルスで大きさも形もとてもよく似ています。ウイルスは図で示すように表面に蛋白質のトゲが出ています。この蛋白質に対応する受容体（ウイルスがくっつく細胞＝ACE2）が異なるので障害を受ける臓器が異なります。ちなみに、COVID-19のACE2は肺、澄、腎臓、眼、脳など多数の臓器に存在しているので新型コロナウイルスによって障害を受ける臓器も多岐にわたります。この影響で味覚障害や嗅覚異常などインフルエンザとは違った症状がみられます。



COVID-19とインフルエンザの比較

	COVID-19	インフルエンザ
症 状	発熱に加えて、味覚障害・嗅覚障害を伴うことがある	ワクチン接種の有無により程度の差はあるが、しばしば高熱を呈する
潜伏期間	1～14日（平均5.6日）	1～2日
無症状感染	数%～60% 無症状患者でもウイルス量多く感染力強い	10% 無症状患者ではウイルス量少ない
ウイルス排出期間	遺伝子は長期間検出するが、感染力は感染後10以内	5～10日（多くは5～6日）
ウイルス排出のピーク	発症日	発症後2、3日後
重症度	重症化する可能性あり	多くは軽症～中等症
致死率	3～4%	0.1%以下
ワクチン	有効なワクチンが開発され接種可能	使用可能だが季節毎に有効性は異なる
治療	軽症例については確立された治療薬は無い	オセルタミビル、ザナミビル、ペラミビル、ラニナミビル等
急性呼吸窮迫症候群の合併	しばしばみられる	少ない

